

『昔ばなし』に触れる機会を増やしてもらいたい！

～昔話を語る皆さんの講座を活用して
笑顔あふれる日々を過ごしてみませんか？～

「昔ばなし」とは簡単に言うとずっと昔から文字ではなく声で語られ伝えられてきたお話のことです。

実は「昔ばなし」という言葉がいつから使われるようになったのかは不明です。

「むか～しむかし」などのフレーズで始まり、昔から伝わった空想的な内容を聞かせるお話。そんな「昔ばなし」を語り続け、伝え続ける活動の魅力を伺いました。



マナビ宅配便 登録講師 名取昔ばなし語りの会



●会の結成に至った背景●

今年で結成21年目を迎える「名取昔ばなし語りの会」。当時、昔ばなしの語り手として活躍していた佐々木健先生の語りを聞いたメンバー。もっと名取の皆さんに昔ばなしの魅力を伝えたいという思いが高まり、会を結成しました。

これまで各地区の公民館で講座を開催したり、児童センターで子ども達に昔ばなしをお話してきました。また、東日本大震災の際には尚絅学院大学から依頼を受け、講座を開催したり、仮設住宅を訪問し昔ばなしをお話する活動も行いました。最近では愛島小学校の授業でも昔ばなしをお話しています。

●昔ばなしの魅力●

昔ばなしは方言を使って語られることが多くあります。講座では、手遊びや歌を交えながら、名取に由来する昔ばなしを方言を用いて、でも分かりやすく語っています。方言には柔らかい響きがあり、聞き手に温かい気持ちを与える魅力があります。また、丁寧語が多いところも魅力です。例えば「遊びに御座いん」の「御座いん」も「来てね。」の丁寧語です。

名取に由来する昔ばなし

- ・名取老女
- ・十三塚の笠地蔵
- ・蟹王山
- ・小佐治幾代の悲恋物語 など

すごくいっぱいあるんだね。

その他にも60を超える昔ばなしがあるんだって！



●オリジナル紙芝居●

＜オリジナル紙芝居＞

以前、尚絅学院大学の授業で、学生と一緒に昔ばなしの紙芝居を作成しました。昔の暮らしや生活、着物の着方もわからない知らない学生と一つ一つ対話を繰り返し、アドバイスしながら作り上げた紙芝居。完成した時には言葉では表せない感動がありました。このオリジナル紙芝居は尚絅学院大学図書館と名取市図書館へ寄贈しました。私達の講座で語るのはもちろんですが、皆さんも名取市図書館から借りることができますので、ぜひ見てみてくださいね。



★この他のお話もありますよ★

●講座の工夫●

語り手一人一人たくさんの持ち話があります。何度も講座や昔ばなし語りの会に来てくださる皆さんが、毎回同じ昔ばなしを聞くことがないように、季節にあったお話を語るようにしています。また、小さい子どもを対象にする場合には想像を巡らせお話が聞けるよう動物が主役のお話を選んだり、紙芝居を用いたり、住んでいる地域の成り立ちも併せて話すようにしています。さらに、語り手の衣装にも趣向を凝らしています。

●団体メンバーからのメッセージ●

名取市の皆さんこんにちは！

私達は名取の昔ばなしを語っています。他にも楽しいお話、怖いお話などなど、たくさんのお話があるんですよ。

市内11か所の児童センターや小学校等で依頼がありましたら「昔ばなし」を語っています。年1回、会員の発表の場である「民話まつり」も開催しています。皆さんどうぞ聞きにいらしてください。お待ちしております。

これから頑張りたいこと

- ・活動拠点を見つけて定例の発表会をしたい。
- ・語り継いできたお話を一冊の本にまとめたい。
- ・人材を増やし育てたい。

過去から語りつながれてきた文化遺産とも言える昔ばなし。誰でも語り部になれますよ。あなたも一緒に「昔ばなし」を話してみませんか？



愛島小学校での様子

名取昔ばなし語りの会の皆さんの講座申込を希望する人は、市HPに掲載の申込書を提出、または生涯学習課に電話・メールでお問い合わせください。

〒981-1224 名取市増田字柳田570-2 仙台法務局名取出張所2階 生涯学習課
☎022-724-7173 Mail:syogaku@city.natori.miyagi.jp



オンライン申込フォーム